



保守・無所属 朝霞市議会議員

りょう

# たはら亮 Report

保守・無所属  
朝霞市議会議員

りょう

# たはら亮

## 本号ひとことダイジェスト！

- ・初チャレンジの座談会形式。2回に渡るミニ市政報告会の報告です。
- ・東町内会館では、それぞれの立場から多様なご意見を賜りました。
- ・よさこい聖地「彩食酒家なるこ」、2回目は趣向を凝らしての開催です。
- ・一般質問特集！9月の後半「子供達の教育環境」について報告します。
- ・人生の転機となった安里繁信先輩との出会い、10年振りの再会です。

こんな時だからこそ！座談会形式のミニ市政報告会を開催しました。



R2.11.7  
東町内会館でのミニ市政報告会

### ○新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮、三蜜回避対策を徹底しました。

中国・武漢を発生源とする新型コロナウイルスの影響で、様々な団体の行事は軒並み中止。毎年欠かさず実施していた市政報告会も、この状況だと難しいかな...とっておりました。しかし、こんな状況だからこそ「まずはやってみよう！」と、座談会形式によるミニ市政報告会を開催しました。

このような会はもう言わずもがなですが、予めある程度の参加人数を把握し、感染の拡大防止には十分な配慮をして臨みました。ご参会くださいました皆様へ、たはら亮後援会一同、心より御礼を申し上げます。

また、衆議院議員穂坂泰様、埼玉県議会議員松井弘様、急遽駆けつけてくださった埼玉県議会議員安藤友貴様、本当に有難うございました！

### ○東町内会での1回目。それぞれの立場から多様なご意見を賜りました。

介護保険事業者、PTA、ぐらんぱの会、町内会をはじめとするご近所の皆様など、多方面の方々にご参会をいただきました。たはら亮の市政報告、松井県議による県政報告、穂坂代議士による国政報告の後は、ご参会いただいたお一人お一人から順番に、日頃の思いを伺いました。

介護サービス利用者の罹患状況、高齢者への影響、学校休業に伴う学力格差、子供達の居場所作り、ICT教育の環境整備と実情、感染者数発表の在り方、町内会行事の中止と助成金の弾力的運用、医療格差、内間木橋の廃止と朝霞大橋の改善、アサカストリートテラスの感想、厳しい飲食店経営、ワクチン開発とその後など、大変多くのご意見を賜りました。



穂坂代議士、松井県議、安藤県議と共に^^



R2.11.14  
味彩酒家なるこ、2回目のミニ市政報告会

### ○よさこい聖地「彩食酒家なるこ」、2回目は趣向を凝らしての開催です。

朝霞自慢の鳴子踊りでご活躍の皆様限定して、よさこい聖地の名店で2回目の開催です。前回と同じく、各報告の後は皆様の思いをお一人お一人伺いましたが、市政に関係なくとも、どんな質問が来てもまずは田原が答えます！となり、あたふたしながらの大変楽しい会となりました^^

練習場所の確保、企業とタイアップした例、ダイチャリポートの増設と現金決済、よさこいをやれる方法を考えたい、SNSより会って話せる距離感が大事、GOTO家賃があれば朝霞に引っ越したい、正社員と非正規社員の待遇差など、こちらも多くのご意見を賜りました。有難うございます。

皆様からの貴重なご意見、今後の活動にしっかりと活かして参ります！

たはら亮後援会 応援サポーターを募集しています！

このReportの定期発送、各種ご案内をさせていただきますので、是非ご登録をお願いします。  
 後援会事務所 〒351-0005 朝霞市根岸台2-5-25 ☎048-465-8236 📠048-465-8237

お名前	ご住所	電話番号
-----	-----	------



○ ICT教育におけるソフト面での現状と課題について議論しました。  
 既に12月議会も終わっているので今更感がありますが、たはら亮の視点として、9月議会での議論を紹介しておきたいと思います。  
 本市では国のGIGAスクール構想を受け、今年度中の1人1台タブレットが実現する予定です。二小で今夏実施した「**うちdeちやれんじスタディ**」で得た気付きをもとに、ソフト面の課題として教職員の人材育成や意識醸成、スキルアップ等の取り組みを質しました。  
 ICTが得意な教職員を中心に「まずはやってみる」ことの大切さ、コンテンツの充実の必要性を指摘すると共に、ハードが揃ってもソフトが追い付かず、教職員が使い方だけ何となく分かって終わる...ということが無いよう、**今からできる一歩**を強く要望しました。

9月一般質問の残りの報告。後半「子供達の教育環境について」です。

○ 教科書採択の間。歴史教科書採択をめぐるこれまでの変遷、偏った採択結果の背景を踏まえて議論しました。  
 我が国の**子供達の自尊感情**は、国際比較において**最低水準**であるとのデータがあります。私は、その原因が我が国の教育にあると考えています。戦後の連合軍統治下における**WGIP**から未だに抜け出せない、若しくは**その手法を都合よく利用し続けている勢力**が存在していることが、根底にある大きな問題です。本議場で「教育現場に憲法への敵視、憲法改悪の誘導、侵略戦争の美化を許さない」という議論がある、これこそがその証左と言えます。  
 朝霞は和光と同じですが、県内25採択地区、来年度の中学校歴史教科書は**全てが東京書籍**を採択しました。何故か。それは**教科書採択の場がイデオロギー闘争の場と化し**、組織的な活動を受け続け、子供達にとって何が最善かということが置き去りになったまま、声だけ大きい一部の勢力に流され今日に至る、これがその実態だからです。  
 この問題は非常に根が深く、とてもこの紙面で紹介することができません。詳細と一般質問における議論は、たはら亮**公式Facebook**にて紹介をしておりますので、ぜひご覧いただければ幸いです。**関心**を広げたいと思っています。

人生の転機となる安里繁信先輩との出会い。

○ 全ての原因、我に有り。この一言で、僕は青年会議所に即日入会しました。



全く違う世界でご活躍の方々とお会いしたくてあちこちに顔を出していた時期のことです。当時、既に伝説と言われた日本青年会議所第58代会頭**安里繁信先輩**の講話を拝聴し、衝撃を受けたことを鮮明に覚えております。  
 「誰かの責任じゃ世の中は変わらない、全ての原因は我に有り！」。当時の僕は、自分自身が全て見透かされているような感覚でした。

先日、その安里繁信先輩と未来を語る会にお誘いをいただき、10年振りの再会を果たしました。もちろん僕のことは覚えていないのですが、**沖縄選挙区で出馬された昨年の参院選**や、これからの未来のことについて話しました。

日々の政治活動で僕が大事にしていること。それが間違っていないと確信できた安里先輩のお言葉。本当に感動の再会でした。有難うございました^^

**田原亮 昭和51年3月9日生**  
 平成16年より朝霞市内で独立型ケアマネジャー事務所を開設、平成21年からは行政書士・社会福祉士「ゆい生活法務事務所」を運営し、民事法務や企業法務を中心に、地元で日々奮闘中です。  
 高1、小5、年長の3人の父親として朝霞第二小学校PTAに参加すると共に、東町内会では役員として地域活動に取り組んでいます。  
 その他、朝霞市商工会理事、朝霞自衛隊協力会青年部会など多方面で活動している他、令和元年度朝霞市議会議員一般選挙にて二期目の当選を果たしました。